

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 分子病態医科学部門
AMED LEAP プロジェクト特任教員・研究員募集

- 【募集】 東京大学大学院医学系研究科 特任教員あるいは特任研究員
- 【概要】 当部門は、2019 年度に AMED LEAP（課題名：「メチニコフ創薬：AIM による食細胞機構の医療応用実現化」）に採択されたことから、本プロジェクトを推進してくれる研究員を募集します。本課題では、血中タンパク質 AIM（別名 CD5L）が生体内に発生する様々な異物や不要物の除去を促進する機構の分子メカニズムを解明するとともに、この機能を応用した新規治療法の開発と創薬化を目指します。以下の研究について推進するための研究者を広く募集します。
- 立体構造解析：AIM 自身および AIM と IgM や他のリガンドとの複合体の立体構造解析（X 線結晶構造解析やクライオ電顕）
 - タンパク質創薬に向けた AIM の機能的最適化
 - AIM 活性化剤の開発のための低分子化合物スクリーニング、機能評価系の確立など
 - 疾患研究：モデルマウスを用いた、様々な疾患に対する AIM の治療的効果の解析
- <参考文献> **Sci Adv.** 4: eaau1199 (2018); **Nat Med.** 22:183-193 (2016); **Cell Rep.** 9: 61-72 (2014); **Cell Rep.** 3: 1187-1198 (2013); **Proc Natl Acad Sci USA.** 108: 12072-12077 (2011); **Cell Metab.** 11: 479-492 (2010); **Cell Metab.** 1: 201-213 (2005); **J Exp Med.** 189:413-422 (1999).
- 【応募資格】 理系博士号（PhD）取得者。男女問わず。
分子生物学、生化学など医学生物学の一般的な研究知識及び実験技術に精通していること。その上で、タンパク質精製や分析の経験のある方を特に募集しています。その他、マウス等動物を用いた疾患研究の経験を有する方や、低分子化合物スクリーニングなどの薬学のバックグラウンドをもつ方等も募集しています。ご興味のある方はまずご連絡ください。
- 【更新の有無】 更新の可能性有。年度ごとに更新し、最長 2023 年度終了時まで。
- 【試用期間】 採用された日から 6 月間
- 【就業場所】 大学院医学系研究科（東京都文京区本郷 7-3-1）
- 【就業時間】 専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
- 【休日】 土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
- 【待遇】 雇用形態：特定短時間勤務有期雇用教職員
肩書き（特任准教授、同講師、同助教、同研究員）については応相談。
給与等は東京大学の規定に準じ、これまでの経験・業績を考慮して決定します。任期制。
勤務中の業績に応じて昇給有。通勤手当有（支給要件を満たした場合）
- 【加入保険】 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
- 【勤務開始日】 採用決定後、手続きが終わり次第。今年度（2019 年度）中からの勤務が可能です。
- 【選考方法】 書類審査後、面接選考を行います。
- 【提出書類】 （1）履歴書（東京大学統一様式使用のこと）下記リンクからダウンロード願います。
http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html
（2）推薦状（2 通以上）または照会先（2 ヶ所以上）
（3）論文リストおよび主要論文別刷りまたは pdf（数編）
- 【募集者名称】 国立大学法人東京大学

【書類送付および問い合わせ先】

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 医学部 臨床研究棟 A 8 階 807 号室

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター

分子病態医科学部門 教授 宮崎 徹 宛

(Email) tm@m.u-tokyo.ac.jp

- * 応募書類封筒に「LEAP 研究員応募書類」と朱書き、郵送願います。
- * 原則として、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。
また、応募書類等により知り得た個人情報は、今回の選考及び採用のためだけに使用します。
- * 面接の際の交通費は応募者において負担願います。